

～ なぜ、「統合脳プラットフォーム」に業績を登録するのか？ ～

「統合脳プラットフォーム」への業績リストの移行には次のようなメリットがあります。

1. 「統合脳プラットフォーム」では、業績に付随する各種ファイル(実験データ、プロトコル、パワーポイントファイル、自作アプリケーションなど)のアップロード・公開・共有も可能です。
2. 業績は各アイテムごとに随時公開していただくこととなります(各論文の発表後には、できるだけ早くご登録ください)。新着コンテンツがトップページに表示されますので、班員の研究成果をタイムリーに知ることができますようになります。
3. 業績の各アイテムに質問やコメントをつけることができるので、研究成果についての双方向性のコミュニケーションが可能となります(登録ユーザのみ)。
4. 「統合脳プラットフォーム」上にご登録いただいた各アイテムについて、閲覧数、ダウンロード数を知ることができます。
5. Googleなどの検索エンジンから、業績の各アイテムに含まれる著者名や語句などで検索すると、直接そのアイテムが検索・表示されるようになります
6. 今後、入力したデータを報告書や科研費の申請のフォーマット等に合わせて出力できる機能などが追加される予定です。
7. 「統合脳プラットフォーム」は汎用プラットフォームですので、今後、新学術領域や各種の研究グループの業績登録などにもご活用いただくことができます(INCF Japan Node)にお気軽にお問い合わせください。

「発表論文」の登録方法

① 右側のメニュー → ユーザメニュー から「新規アイテム登録」を選択します

② アイテムタイプ選択で「Paper」を選択します

PubMedID(=PMID)は、PubMedのサイト(<http://www.ncbi.nlm.nih.gov/pubmed/>)より、フルネーム(ex. Isa Tadashi)やキーワードで検索することにより知ることができます。

→What's PMID??

③ PubMedIDを入力し、 を押すと、自動的にデータが入力されます

④ 論文タイプを選択します

「著書」に該当する総説は②のアイテムタイプ選択で「Book」を選択し、入力してください

言語が「日本語」の場合は選択し直してください

⑤ インデックスツリーの下にある「Private」のタブをクリックし「2009年度」にチェックを入れます



続いて「Public」のタブをクリックし「統合脳」21年度成果報告」にチェックをいれ



インデックスについて

ひとつのデータファイルを、あちこちのインデックス(フォルダのようなもの)に関連付けて格納できるようになっております
非公開の【Private】に格納したデータを【Public】内のインデックスに関連付けることでデータが公開されます

⑥ を押すと、登録確認画面に変わります
確認画面の下部にでてくる、 を押すとXooNipsに入力したアイテムが登録されます
続けてPaperを登録するときは③から作業を繰り返します

- ◆ *が付いているものは必須入力項目です。 それ以外の欄は、自由にお使いください。
- ◆ PubMedIDがないものは、各欄へ手入力してください
- ◆ 代表的なご業績については、その重要性や意義について、分野外の方々にもわかりやすい簡単な紹介を日本語で「概要」欄にご記入ください(任意)

「著書」の登録方法

① 右側のメニュー → ユーザメニュー から「新規アイテム登録」を選択します

② アイテムタイプ選択で「Book」を選択します

③ * が付いている、必須入力項目を中心にデータを入力します

分担執筆の場合は、「チャプター」「巻・号・ページ」も入力をお願いします

言語が「日本語」の場合は選択し直してください

④ インデックスツリーの下にある「Private」のタブをクリックし「2009年度」にチェックを入れます

続いて「Public」のタブをクリックし「統合脳」21年度成果報告」にチェックを入れます

インデックスの操作方法は、他の業績と同じ選択方法です

⑤ 次へ を押すと、登録確認画面に変わります
確認画面の下部にてくる、登録 を押すと「統合脳プラットフォーム」に入力したアイテムが登録されます
続けてBookを登録するときは③から作業を繰り返します

著者の入力についてのお願い

言語が日本語の時は漢字。姓と名の間はスペース無し：山田太郎

言語が英語の時はPubmedに準じた表記(姓と名の間半角スペース・カンマピリオドなし)：Yamada T

- ◆「実験医学」や「メディカルバイオ」のような定期刊行誌での日本語総説は、BookアイテムではなくPaper(発表論文)アイテムとして登録して下さい
- ◆業績に付随する各種ファイル(実験ローデータ、プロトコル、パワーポイントファイル、自作アプリケーションなど)の公開が可能な場合には、できるだけ関連アイテムとしてご登録をお願いします(任意)。著作権、著作権には十分注意して下さい)
- ◆「PDFリプリントは、出版社の著作権や著作権の問題がない場合以外は、添付しないようにしてください。



「学会発表」の登録

① 右側のメニュー → ユーザメニュー から「新規アイテム登録」を選択します

② アイテムタイプ選択で「Presentation」を選択します



③ * が付いている、必須入力項目を中心にデータをを入力します

言語が「日本語」の場合は選択し直してください

④ インデックスツリーの下にある「Private」のタブをクリックし「2009年度」にチェックを入れます



続いて「Public」のタブをクリックし「統合脳」21年度成果報告」にチェックをいれ



インデックスの操作方法は、他の業績と同じ選択方法です

アイテム数(登録数/最大数): 4 / 1000
 添付ファイル容量(使用済/最大): 0.00MB / 1000.00MB

ID:

言語: 英語

学会タイプ*: 国内

発表タイプ*: 一般発表(ポスター発表)

発表した学会の名称*: 第32回日本神経科学大会

発表都市名*: 名古屋

タイトル*: Spatial working memory after V1 lesion

フリーキーワード: Separate the words or phrases with commas.

置票:

追記:

日付*: 2009年17月

著者*: Takeura K, Yoshida M, Ise T

ファイル形式: Other

プレビュー:

発表資料:

ダウンロード制限: ログインユーザ

ダウンロード通知: する しない

Readme:

Rights: Some rights reserved

インデックス*:

関連アイテム:

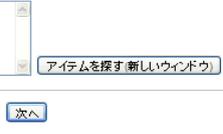
「学会発表日」もしくは、「学会初日」の日付を入力してください

著者の入力についてのお願い

言語が日本語の時は漢字。姓と名の間はスペース無し: 山田太郎

言語が英語の時はPubmedに準じた表記(姓と名の間半角スペース・カンマピリオドなし): Yamada T

⑤ 次へ を押すと、登録確認画面に変わります
 確認画面の下部にでてくる、「登録」 を押すと「統合脳プラットフォーム」に入力したアイテムが登録されます
 続けてPresentationを登録するときは③から作業を繰り返します



①メール“【統合脳】平成21年度成果報告書提出のお願い”に添付した「平成21年度Template.doc(ワード)」を使い、研究成果報告書を作成しておきます
 「平成21年度伊佐正.doc」と研究代表者の名前にファイル名を変更後、任意のパソコンに保存しておきます

「研究成果報告書」の登録



②右側のメニュー → ユーザメニュー から「新規アイテム登録」を選択します

③アイテムタイプ選択で「File」を選択します

④ ①で作成したファイルを選択します

「タイトル」はファイル名が自動入力されます

⑤インデックスツリーの下にある“Private”のタブをクリックし“2009年度”にチェックを入れます



続いて“Public”のタブをクリックし“【統合脳】21年度成果報告”にチェックをいれ



インデックスの操作方法は、他の業績と同じ選択方法です

The screenshot shows the 'アイテム登録' (Item Registration) form. The 'アイテムタイプ' (Item Type) dropdown is set to 'File'. The 'ファイル*' (File) field contains 'C:\平成21年度伊佐正.doc'. The '言語' (Language) dropdown is set to '日本語'. The 'タイトル' (Title) field is empty. The 'ファイル名' (File Name) field is empty. The 'MIMEtype' field is empty. The 'フリーキーワード' (Free Keyword) field is empty. The '備考' (Remarks) field is empty. The 'インデックス*' (Index) section is empty. The '関連アイテム' (Related Items) section is empty. The '次へ' (Next) button is visible at the bottom right.

言語が“日本語”の場合は選択し直してください

⑥「次へ」を押すと、登録確認画面に変わります
 確認画面の下部にでてくる、「登録」を押すと「統合脳プラットフォーム」にファイルがアップロードされます

統合脳プラットフォーム



① ホームに戻ります

注)「新規アイテム登録」時の画面では、インデックス内のデータを確認することができません

登録が完了したことを通知する

② 登録したデータはすべてPrivateインデックス「2009年度」に収まっています。ご確認ください

すべて(「発表論文」「著書」「学会発表」「成果報告書」)の業績の登録が終わっていることを確認後……
所属領域を選択し、**登録完了** のボタンを押します
登録完了 押した後でも、編集は可能ですが、
登録完了 を押した時点の結果を報告書として使わせていただきます
なお「発表論文」「著書」「学会発表」が登録されていない場合は、発表がなかったものとして扱わせていただきます

*「統合脳プラットフォーム」では随時、データの追加、編集、公開が可能です
報告書としてのデータ入力が終わったことを通知する意味で本操作を行っていただきます

*全体の集計が終わり、再度「統合脳プラットフォーム」を自由にお使いいただける状態になりましたら一斉メールにて連絡差し上げます。それまでの間に「登録完了」を押した後で、訂正や追加を行った場合は、生理研 林(aihys@nips.ac.jp)までお知らせください。

***「新規アイテム登録」時の画面では、「登録完了」のボタンは表示されません
「ホーム」に戻ってから操作してください**

Home News For
メインメニュー
ホーム
業績一覧自動作成
データベース
ニュース
フォーラム
投票

インデックスツリー
open all close all
Public Private
Private(1)
2005年度
2006年度
2007年度
2008年度(2)
2009年度(3)

Polls
成果報告書の登録が完了した方は、所属領域にチェックをお願いします。

検索
全て

Presentation
プレゼンテーション ファイル
PowerPoint / Lotus / JustSystem / HTML / PDF / Other

Book
関連書籍
実験結果の数値データ/画像/動画など
Excel / Movie / Text / Picture / Other

Data

ランキング
最も多く閲覧されたアイテム
1位 神経科学者SNSの簡単な説... (1309) ★
2位 Dr. Paul W Frankland セ... (1164)
3位 行動実験用マウスの用事... (1112)

新着コンテンツ
新着アイテム
1位 あえま呼吸の中核制御に対... (12/17) ★
2位 Momentary rise in breath... (12/17)
3位 Expression of the ABC tr... (12/17)

「統合脳」業績リストのデータとしての入力方法は上記の通りですが、今後の研究にご活用いただけましたら幸いです

登録したアイテムの修正方法

ログインしてから操作してください

→ メインメニュー

- ホーム
- 業績一覧自動作成
- データベース
- ニュース
- フォーラム
- 投票

① ホームを選択

インデックス一覧

/ Private / 2009年度

インデックス編集 エクスポート

並び順: タイトル

No. Item per page 20

1 - 3 of 3 Items

Compensatory changes at the cerebral cortical level after spinal cord injury..
Nishimura Y, Isa T
Neuroscientist : a review journal bringing neurobiology, neurology and
Psychiatry 2009 ;15 (5) :436-44 [PMID: 19826168]

open all close all

Public Private

Private(1)

- 2005年度
- 2006年度
- 2007年度
- 2008年度(2)
- 2009年度(3)

Spatial working memory after V1 lesion
Other
Takaura K, Yoshida M, Isa T

研究資料
伊佐正

② "Private" を選び
"2009年度" を選択

③ 修正したいファイルを選択

→ メインメニュー

- ホーム
- 業績一覧自動作成
- データベース
- ニュース
- フォーラム
- 投票

インデックス一覧

open all close all

Public Private

Private(1)

- 2005年度
- 2006年度
- 2007年度
- 2008年度(2)
- 2009年度(3)

詳細

④ 編集ボタンを押すと、編集が可能になる

編集 削除 印刷

編集・訂正が終わったら・・・

⑤ 画面下部中央にある 次へ を選択

⑥ 切り替わった画面で 更新 を選択

ID	
言語	英語
学会タイプ	国内
発表タイプ	一般発表(ポスター発表)
発表した会合の名称	第32回日本神経科学大会
発表都市名	名古屋
タイトル	Spatial working memory after V1 lesion
フリーキーワード	
審査	

「新規アイテム登録」の画面になっていると、登録済みのアイテムの確認、及び編集・訂正ができません

ポイントは、一度「ホーム」に戻ることです
ホームに戻ることによって、「新規アイテム登録」の画面から開放されます

アイテムの削除方法
(Public(公開領域)に入っている場合)

ログインしてから操作してください

①ホームを選択

②“Private”を選び
「2009年度」を選択

③削除したいアイテムを選択

④“Public”を選び
「統合脳」21年度成果報告
のチェックをはずす

⑤画面下部中央にある「次へ」を選択

⑥切り替わった画面で「更新」を選択

⑦上記操作でPublic(公開領域)からアイテム
がはずれると「削除」ボタンが現れる

これを選択するとアイテムが削除される

PMIDについての補足

PubMedID(=PMID)は、PubMedのサイト
<http://www.ncbi.nlm.nih.gov/pubmed/> より、
フルネーム(ex. Isa Tadashi)やキーワードで検索すること
により知ることができます。

フルネームで検索が可能です

PMIDはこの8桁の数字です

The screenshot shows the PubMed website interface. At the top, there are navigation links for 'NCBI Resources' and 'How To'. The main search area includes the 'PubMed.gov' logo, a search box containing 'Isa Tadashi', and buttons for 'Search' and 'Clear'. Below the search box, there are links for 'RSS', 'Save search', 'Advanced search', and 'Help'. The search results are displayed in a list format, with the first result being a paper by Isa T. The PMID number '20034307' is circled in red, and a red arrow points from the text box above to this number. The second result is a paper by Yamazaki Y et al., and the third is a paper by Isa T and Yoshida M.

NCBI Resources How To

PubMed.gov
U.S. National Library of Medicine
National Institutes of Health

Search: PubMed
Isa Tadashi Search Clear

RSS Save search Advanced search Help

Display Settings: Summary, 20 per page, Sorted by Recently Added Send to:

Results: 1 to 20 of 58 << First < Prev Page 1 Next > Last >>

[\[Reconsider somatotopy--with respect to functional recovery from the spinal cord injury\]](#)
1. Isa T.
Brain Nerve. 2009 Dec;61(12):1405-11. Japanese.
PMID: 20034307 [PubMed - in process]
[Related articles](#)

[NBRP databases: databases of biological resources in Japan.](#)
2. Yamazaki Y, Akashi R, Banno Y, Endo T, Ezura H, Fukami-Kobayashi K, Inaba K, Isa T, Kamei K, Kasai F, Kobayashi M, Kurata N, Kusaba M, Matuzawa T, Mitani S, Nakamura T, Nakamura Y, Nakatsuji N, Naruse K, Niki H, Nitasaka E, Obata Y, Okamoto H, Okuma M, Sato K, Serikawa T, Shiroishi T, Sugawara H, Urushibara H, Yamamoto M, Yaoita Y, Yoshiki A, Kohara Y.
Nucleic Acids Res. 2010 Jan;38(Database issue):D26-32. Epub 2009 Nov 24.
PMID: 19934255 [PubMed - in process]
[Related articles](#) [Free article](#)

[Saccade control after V1 lesion revisited.](#)
3. Isa T, Yoshida M.
Curr Opin Neurobiol. 2009 Nov 13. [Epub ahead of print]
PMID: 19914819 [PubMed - as supplied by publisher]
[Related articles](#)